

145 TWILIGHT CONCERT

金子美香（メゾ・ソプラノ）

& 西山まりえ（バロック・ハープ）～聖夜によせて

入 場 無 料

2025 年 12 月 23 日（火）

開演 18:30（開場 18:00）終演 19:30

三井住友銀行東館ライジング・スクエア 1 階 アース・ガーデン

千代田区丸の内 1-3-2 （地下鉄 大手町駅下車 C14 出口）



TWILIGHT CONCERT オンライン視聴について

本コンサートは、オンライン中継も行っています。

PC（Windows および Mac）、タブレット、スマートフォンにて
下記サイトへアクセスしご視聴いただけます。

※大量の通信容量が必要になるため、Wi-Fi 環境での視聴を推奨しています。

▼中継ページ URL

<https://pr.ij.ad.jp/live/>

▼中継ページ 二次元コード



主催

株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ）

<https://www.ij.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるという構想を持った技術者が集まり、IIJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IIJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

協賛

株式会社三井住友銀行 大手町エリア・本店営業部・東京営業部

<https://www.smbc.co.jp/>



三井住友銀行

制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会

<https://www.tokyo-harusai.com/>



聖夜に寄り添う、静謐であたたかなひととき。

メゾ・ソプラノ金子美香の温かな歌声と、

西山まりえのバロック・ハープが紡ぐ“祈りと愛”の音楽。

曲目

T. メールラ：子守歌による宗教的カンツォネッタ「今や眠りの時」
パーセル：つかの間の音楽 — 劇音楽《エディプス王》Z.583 より
モンテヴェルディ：苦しみが甘美なものならば SV 332

T. メールラ：そんな風に思うなんて（ハープ・ソロ）

G.F. サンチェス：篡奪者にて暴君

ヘンデル：私を泣かせてください — 歌劇《リナルド》HWV7 より

パーセル：こよなく美しい島 — 歌劇《アーサー王》Z.628 より

作曲者不詳：御使いうたいて（グリーンスリーブス）

TWILIGHT CONCERT について

コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行口ビーで、2008 年より毎月 1 回「ゆうべの音楽」をテーマにしたコンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らしさを感じてください。

金子美香（メゾ・ソプラノ）

東京音楽大学を首席で卒業。同大学院、ザルツブルクモーツァルテウム音楽院マスタークラス修了。第 18 回奏楽堂日本歌曲コンクール第 3 位入賞。第 15 回日仏声楽コンクール第 2 位及び日本歌曲賞受賞。オペラでは 2008 年二期会『ワルキューレ』でデビュー後、新国立劇場、びわ湖ホール、日生劇場、東京・春・音楽祭ワーグナーシリーズなど多くの公演で存在感ある美声と高い音楽性でいずれも高い評価を得ている。また 2018 年にはバイロイト音楽祭『ワルキューレ』（プラシド・ドミンゴ指揮）に出演という快挙を成し遂げ、2025 年 7 月台湾国立交響楽団「さまよえるオランダ人」に招聘され好評を博した。コンサートではヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」「ミサ・ソレムニス」、メンデルスゾーン「エリア」「真夏の夜の夢」、ヴェルディ「レクイエム」などのソリストとして活躍。NHK ニューイヤーオペラコンサート、NHK-FM 等にも出演。2018 年には初ソロアルバム「南天の花」でレコード芸術特選盤、音楽現代推薦盤に選出された。2026 年 7 月新国立劇場『エレクトラ』に出演予定。二期会会員。

西山まりえ（バロック・ハープ）

チェンバロとヒストリカル・ハープ 2 種の古楽器を自在に操る希有なプレーヤーとして世界的に知られ、数多くのコンサート、音楽祭や録音に参加。ルネ・ヤーコプス、カルロス・ヌニェス、ミカラ・ペトリ、山下洋輔、波多野睦美、藤原道山、森山開次など幅広いジャンルに亘るアーティストとの共演は常に多くの反響を呼んでいる。国内外レーベルでの録音はその多くが「レコード芸術」誌特選盤や朝日新聞推薦盤に選ばれるなど高く評価されている。2019 年リリースの「J.S. バッハ：トッカータ集」は、令和元年度文化庁芸術祭参加作品、朝日新聞推薦盤、「レコード芸術誌」特選盤に選ばれた他、様々な雑誌で採り上げられ話題となっている。王子ホール主催シリーズ「西山まりえの歴女楽」レギュラー出演。新日本フィルハーモニー交響楽団「バッハ：ブランデンブルク協奏曲」ソリストとして共演。東京音楽大学ピアノ科卒業、同大学研究科修了後、ミラノ市立音楽院、バーゼル・スコラ・カントールムに留学。第 11 回山梨古楽コンクール・チェンバロ部門第 1 位（第 23 回同コンクール審査員）および栃木〔蔵の街〕音楽祭賞受賞。「信州アーリーミュージック村音楽祭」芸術監督。日本ハープ協会。武蔵野音楽大学非常勤講師。